

ヨハネの福音書 第17章 14～17節 (真の自由)

弟子たちとの別れするとき、イエスの説教が終わりに近づきます。父なる神が、イエスを通し弟子たちに与えたみことばです。イエスが憎まれたように弟子たちも世に憎まれますとイエスから聞きます。彼らは世のものでないからです。世のなにものも、彼らを支配することなく、ただ、イエスのみことばが弟子たちの生涯を導きます。

神を拒絶し続ける世では、弟子たちに様々な不自由があります。国で、社会で、人々からなげかけられる、困難があり、拒否があります。しかし、イエスはそれらから解放され、世から取り去られることではなく、世に在って弟子たちが守られるように祈ってください。弟子たちを襲う不自由のなかで、まさに、その世に在るようイエスは祈ります。神を愛する生き方を、世の不自由のなかで生きよ、とイエスは祈ってください。世の不自由さのなか、いまとやがての、真の自由があります。

そして、弟子たちが悪い者に害されないよう祈ってください。不自由のなかで生き延びるだけでなく、消滅する世の不自由に在りながら、真の自由を積極的に生きるよう祈ってください。真理で聖別され、あなたが、みことばに生かされる真の自由を祈るイエスです。